



## ➡ 校内ディベートセミナー 活動報告

10月30日、本校大会議室にて英語ディベートセミナーが行われました。定員38名のところに60名を超える応募があり、参加者は抽選になってしまいました。

都立三田高校からも参加があり、セミナーは大変な盛り上がりでした。この即興型ディベートは、事前に準備をするのではなく、その場でテーマが与えられチームで戦略を立てます。英語が流暢であるということ以上に、いかに自分たちの意見や考えに説得力を持たせるのかが大きな要素になります。

最初のトピックは「宿題は廃止されるべきか?」です。賛成、反対の立場は予め決められているので自分で選択することはできません。与えられた立場で、自分たちの意見を主張することになります。

3名～4名を1チームとして、対戦が行われ、ジャッジによって勝敗が決められました。対戦後は、ジャッジの方から講評をいただきます。「こういう主張には、こういった反駁が効果的だった」など丁寧に説明をしてくださいました。

印象的だったのは、初めてのディベートにもかかわらず、多くの生徒が積極的に参加していたことです。言いたいことがなかなか英語にできないもどかしさを感じながらも、何とか伝えようとする姿には、今後の成長を期待させるものがありました。英語学習者が、最初から流暢に英語を喋り始めることはできません。悔しい思いをして、何度もチャレンジしていくうちに、少しずつ英語力が上がっていくのです。また、ディベートのような実際的な活動を通して英語力を磨いていくことによって、英語の流暢さだけでなく、コミュニケーション力や話の説得力も身につけてきます。

11月19日の西高校でのディベート大会もぜひ積極的に参加してください。

(参加者感想)

- これを繰り返せば英語力が上がると強く思ったので、是非授業でもやってみたいと思った。(18R K君)
- 楽しかった。皆の本気がすごかった。(14R Kさん)
- まだまだ英語力が足りないということがわかった。将来こういう意見を発表する場がたくさんあると思うので、今日頂いたアドバイスをもとにがんばっていきたい。
- 友人の英語も聞いて楽しかった。(15R Sくん)
- 一人ひとりのアドバイスを先生が言ってくれたのですが、こんな深いところまで考えるんだ!ということまで考えていてすごいなと思いました。様々な視点が知れて楽しかったです。(18R Tさん)
- 終わってから「あれを言えば良かった」という事が2回中2回あったので、積極的にけしかけていくことの重要性を大いに感じた。(15R Iさん)

10月31日に選ばれたベストディベーター (一部)

--	--

## ▶ 11月19日(日) 都立西高校での合同ディベートセミナー

首都圏の進学校が集まって合同で行うディベート大会が11月19日(日)に都立西高校で行われます。応募は締め切りましたので、参加可能者には通知します。

日時 平成29年11月19日(日曜日) 12時00分～17時30分

場所 東京都立西高等学校

参加校 東京都立西高校、埼玉県立浦和第一女子高校

埼玉県立浦和高校、神奈川県立湘南高校、千葉県立千葉高校、千葉県立船橋高校

東京都立三田高等学校、神奈川県立柏陽高等学校、東京都立日比谷高校

参加者は、11月19日(日)京王・井の頭線 久我山駅 改札で11時30分集合です。

## ▶ 文部科学省後援「第3回 PDA 高校生即興型英語ディベート全国大会2017」 ディベート全国大会参加者募集！！

今回の即興型ディベートの全国大会への参加者を募集します。今年の開催地は東京で、会場は東京大学ですのでアクセスしやすいと思います。参加は無料です。(交通費は自己負担)

日程 2017年12月23日(土)、24日(日)

会場 東京大学

主催：一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

共催：東京大学生産技術研究所、大阪府立大学

後援：文部科学省、朝日新聞社、朝日中高生新聞

参加対象：日本在住の高校生。1チーム3名(同一校より)。同一校より最大2チームまで申込み可能。

以下の条件に該当する生徒は、チームに1名までの申込みになります。

(1)英語を第1言語、第2言語とする国で2年以上滞在経験のある生徒(就学前の滞在は不問)

(2)家庭または学校で常用的に英語を使っている生徒

**参加を希望する生徒は上の条件を読んで、3名で1チームを作り、英語科の中村ま**

**で申し出てください。期限は11月20日(昼休みまで)。厳守です。**